

令和元年度 第二回看護師の特定行為研修に係る意見交換会アンケート結果

開催日時：令和2年1月31日（金） 14:00～17:00

開催目的：特定行為研修修了者に対して修了後の実践報告を通じて情報共有を図り、実践課題と対策を検討し、特定行為研修を修了した看護師の医療現場等での実践促進を図る。

対象者：看護師の特定行為研修修了者及び受講者

参加者数：55名

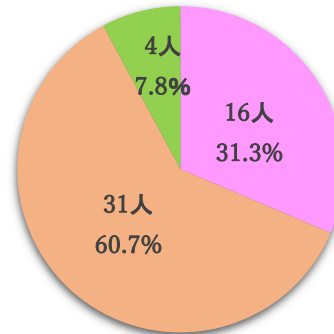
アンケート回収率：53名（96.4%）

府県別参加者内訳：

府県	大阪	兵庫	福井	滋賀	京都	奈良	和歌山	合計
参加者数	29	10	1	8	2	2	3	55

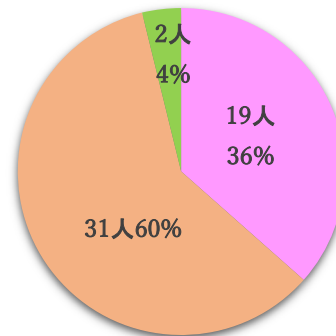
1. 実践報告

- 大変参考になった
- 参考になった
- どちらでもない
- あまり参考にならなかった
- 参考にならなかった



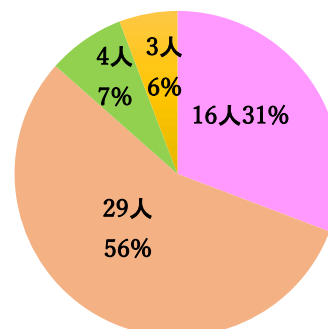
2. 講義

- 大変参考になった
- 参考になった
- どちらでもない
- あまり参考にならなかった
- 参考にならなかった



3. グループディスカッション

- 大変参考になった
- 参考になった
- どちらでもない
- あまり参考にならなかった
- 参考にならなかった



4. 開催についての意見

- ・開催回数を増やしてもらいたい。
- ・今回のような会を継続して欲しい。
- ・定期的に開催してもらえると他施設の状況が知れて良いと思う。
- ・講義やディスカッションなど勉強になりました。他院の方がどのように行為をしているのか聞きたかったのでグループ分けはもっと考えて欲しかったと思います。
- ・グループをもう少し少人数にしてディスカッションをしていただきたい。
- ・大学病院を基準にされても一般病院では不可能なことが多いのである程度施設環境を一定にすると良いディスカッションが出来ると思う。
- ・病院内と在宅での動きや役割は異なっており、それぞれの分野での意見交換の時間が多いとよい。
- ・フォローアップも兼ねて多くの人に参加できるようにして欲しい。
- ・病院内での活動と在宅への出向く時のシステム、活動報告などを聞きたい。
- ・各施設で実際に使用している手順書を見てみたい。
- ・慢性期病院の活動状況や医師側の講師に意見を聞いてみたい。
- ・他院の状況、システムで参考になることが多くあった。
- ・同じ分野の人とのディスカッションは参考になると共に自分のモチベーションを向上させることになると思った。
- ・当職場では未だ特定行為実践を行えるシステムが出来ておらず、他の参加者の方から沢山のアドバイスをいただけて本当によかったと思います。
- ・看護師だけでは無く医師やコメディカルも参加することで理解が深まるのではないか。
- ・手順書作成にかかわる医師への研修を行って欲しい。

5. 自由記載

- ・手順書に関しては今日話を聞いたように検査や決められた薬剤のみオーダーできるような方法も取り入れてもよいように改善していかないと行けないと感じました。
- ・OSCE はとても勉強になりましたが、なかなか実践できず、実践の中でも使えるくらいまで、学びたいというのと、フォローアップが必要だと思います。
- ・手順書は活動範囲を制限していると感じるのとフォーマットが行為によって違うためわかりにくいのもありました。
- ・実習施設として研修生を受け入れていますが、レポートの評価基準などが無いので、何をもってよしとするのか、どこまでのレベルを求めるのか、非常に悩みます。
- ・現在研修中ですが、実習記録が進まず業務と調整ができない。記録、実習はほぼ残業して行っており、特定行為に対する他ナースのイメージを悪くしている。
- ・患者・家族のためには看護師の発表が大事ということはわかりました。
- ・今日のようにメールでの直接やりとり、コミュニケーションを図れるやり方はとても効果があると思います。最後の看護指導官の話が心に残ります。これこそ相互理解だと感じます。
- ・国が求める理想型など示していただけると参考になります。

※ご意見等については、特徴的な内容を掲載させていただいています。